

# かもがわ

# 議会だより

令和3年(2021年)

4月15日

第65号

発行 鴨川市議会報編集委員会  
〒296-8601 鴨川市横道1450番地 電話04(7093)7825  
ホームページアドレス <http://www.city.kamogawa.lg.jp/>



## 第65号の主な内容

- 第1回定例会
- ・議案質疑…………… 2
- ・議案に対する討論…………… 3
- ・常任委員会の審査内容…………… 4
- ・議会決議の内容…………… 7
- ・一般質問…………… 8
- ・議決結果…………… 11
- ・賛否の公表・用語解説
- ・選挙管理委員・補充員の選挙…………… 12
- 第1回臨時会の概要…………… 13
- 中学生だより…………… 14



マチイロ

マチを好きになるアプリ



新鴨川市立国保病院が完成

災害時に市民を支え、地方創生の地域拠点となる公的医療機関が完成しました



# 令和3年度一般会計予算など25議案を可決・承認

## 2月定例会

令和3年第1回定例会は、2月1日から25日までの25日間の会期中に開かれました。

この定例会では、市長から提出された24議案と議員提出の1件の発議案が、全て原案のとおり可決・承認されました。

2月4日には、6人の議員が登壇し、市政全般に関する一般質問を行いました。

また、2月5日及び25日には、久保忠一議員・杉田至議員・本吉正和議員・長谷川倫秀議員が議案に対する質疑を行いました。

### 議案に対する質疑

#### ◎議案第1号 令和2年度鴨川市一般会計補正予算(第10号)の専決処分

の承認を求めることについて

**問** 新型コロナウイルスはマイナス75度で保存が必要だが、何時間以内で使用しなければならぬのか。

**答** 超低温冷凍庫から取り出した後、速やかに2度から8度の冷蔵庫に移して5日以内に使い切る

必要があり、希釈した場合6時間以内に接種する必要があります。

**問** 1回目の接種から次の接種まで、最低何日空ければいけないのか。

**答** 接種期間は21日間隔で2回接種となっている。

**問** 接種後、万が一、アナフィラキシーなどの強い副反応が出た場合、どう対処するのか。

**答** 接種会場では、重篤な副反応に備え、応急治療に対応できるよう、血圧計、静脈路確保用品、

#### ◎議案第9号 令和2年度鴨川市一般会計補正予算(第11号)

輸液、器官チューブや蘇生バッグ等の救急処置用品を確保して対応する。

**問** 小学校教育コンピュータ整備事業と中学校教育コンピュータ整備事業のライセンス使用料15万5000円及び53万1000円の減額理由は、

**答** 新型コロナウイルス感染症の拡大による小中学校の臨時休業に伴い、文科省の進める「IGIG」(Aスクール構想)による児

童生徒1人1台のタブレットパソコンの整備が急務となり、教職員への導入や準備、また、有効活用するために必要な教職員研修を優先させたため、当該ライセンス使用料に係る校務支援システムの導入を令和2年度は断念したことから減額した。

なお、校務支援システムの導入は、令和3年度予算で要望していく。



1人につき1台のタブレットパソコンを整備

**問** 市債の減収補填債4250万円が発行可能となった理由と、その積算根拠は。

**答** 令和3年1月28日に国の補正予算第3号及び

地方交付税法等の一部を改正する法律が成立し、令和2年度における新型コロナウイルス感染症の影響による地方税等の減収に対して、減収補填債の発行が可能となったうえ、令和2年度に限り、現行の税目に地方消費税交付金、市町村たばこ税、ゴルフ場利用税交付金などが追加されたため、本市でも、地方消費税交付金2290万円、市たばこ税1490万円、地方揮発油譲与税470万円の減収見込額の合計4250万円を限度額として設定したものである。

**問** U-Jターンによる移住就業支援事業の移住就業支援金の内容と、1400万円を減額する理由は。

**答** 本事業は、国のまちひと・しごと創生基本方針の政策の一つとして、令和元年度から6年間の集中プランとして取り組むもので、東京23区在住

者または通勤者で、本市へ移住し、かつ県のマツチングサイトに掲載をされた企業に就業、または県の起業支援金の交付決定を受けた方に対し、移住支援金として、2名以上の世帯の場合には100万円（単身の場合60万円）を交付するものである。

なお、令和2年度は、15世帯への交付を見込んで1500万円を予算計上したが、1世帯のみの交付となったため、1400万円を減額した。

**◎議案第11号** 令和2年度鴨川市介護保険特別会計補正予算（第4号）

**問** 施設介護サービス給付費4252万8000円の増額理由は。

**答** 施設介護サービス給付費の国保連合会における10月審査分と11月審査分で急激な増加が見られたことから、改めて令和2年度末までの試算を行った結果、増額を行うも

のである。なお、利用者数に大幅な増はないが、介護度4または5の重度化した方の介護報酬額の増によるものと推測している。

**◎議案第24号** 令和3年度鴨川市一般会計補正予算（第1号）

**問** 新型コロナウイルス接種関連業務委託料及び新型コロナウイルスセンター運営業務委託料の内容は。

**答** 新型コロナウイルス接種関連業務委託料69万2000円は、新型コロナウイルスワクチンの予防接種会場において必要となる費用を計上したもので、20日間の会場借上料220万円や駐車場使用料及び警備員に係る費用252万円などである。

また、新型コロナウイルスコールセンター運営業務委託料1508万5000円は、ワクチン接種の予約受け付けや接種に関する問い合わせ、ク

ーポン券の再発行などに対応するコールセンターの運営業務に関する費用を計上したもので、委託先は、これらの業務に対応できる専門業者を予定している。



**問** 新型コロナウイルスコールセンターの運営概要は。

**答** 4月1日以降、毎日午前9時から午後3時まで、必ず3人のスタッフを配置する予定としており、業者と十分協議のうえ、回線がつながりにくくならないような体制を整えていく。

なお、コールセンターは、ワクチン接種の予約受け付けがメインであることから、新型コロナウイルスに関する健康状態や専門性の高い内容についての相談などは、ふれ

あいセンター内に設置している新型コロナウイルス接種準備室を、4月1日より新型コロナウイルス接種推進室に切り替え、保健師など専門職を配置し、そちらで全面的に対応していく。



**◎議案第6号** 工事請負契約の変更契約の締結について（仮称）小湊さとうみ学校整備工事

**反対** 久保 忠一 議員

本事業に関しては、これが箱物だから反対というわけではなく、地元の発展、また、民間の活力に資する事業は、時を見極めてしっかりと進めるべきで、むしろ、今後の

厳しい経済情勢を鑑みれば、公共工事は地元経済にとっても重要であると考えられる。しかし、今回の工事請負契約の変更は、浄化槽、また浄化槽機械

室の設置位置の変更、さらに消防設備、躯体工事の必要性が生じたためというもので、通常、所管の管轄省庁から確認を受け、建築金額を確定させたうえで手続きを進めていくものを、今回は、その確認作業と手続きを並行して進めたことにより、結果として変更が生じたというもので、手続的な問題があったと言わざるを得ない。

また、施設完成後にける運営事業者の選定の情報や地元の旅館・ホテルとの継続協議の内容、コラボレーションをどのように行っていくのかなどの情報も十分得られていないことから、本議案に反対する。

**賛成** 辰野 利文 議員

今回の工事請負契約の変更の内容は、新型コロナウイルスウィルス感染症のさらなる拡大による社会情勢の変化や工事が進行される中で生じた追加工事で、

これらの事態に対応するために、必要不可欠なものだと判断する。

もし、本議案が否決となれば、工事を中止するか、もしくは工事内容の削減を図らねばならず、地元の皆さまや施設を利用する皆さまの希望に沿った施設とはならず、当初の目的である地域内外のスポーツ・文化交流の一助となるはずの合宿施設の整備は難しくなる。



(仮称) 小湊さとうみ学校完成イメージ図

以上の理由から、今回の変更契約を締結したうえで、しっかりとした工事進捗管理のもと、一日も早く工事を竣工させ、施設を稼働するよう期待

を申し上げ、賛成討論とする。

**反対 福原 三枝子 議員**

今回の工事請負契約の変更理由として、工期の延長は、新型コロナウイルス感染症により工事の進捗が遅れたため。また、契約金額の増額は、浄化槽及び浄化槽機械室の設置位置の変更、そして当初予定していなかった消防設備工事などが必要になったためというもので、工期延長理由は何と理解できるが、契約金額の増額理由は、市民の方々からも疑問の声が上がっている。それは、設計業者による設計、確認申請書により、建設内容や費用などをしっかりと確定したうえで、契約金額を決め、入札を執行し、工事を着工していれば、このような大きな金額の増額補正などは通常起こらないと考えるからである。さらに、本事業は、全て過疎対策事業債で賄

う予定との答弁がされていたにも関わらず、今回一般財源で1683万円の補正を行うことは、本市の財政をさらに悪化させることとなる。各業務などが確実に実施されていれば、このような事態は起こらなかったはずで、今後、二度とこのような補正が起こらないよう一連の手続きのチェック機能の設立などを要望し、反対とする。

## 常任委員会の 審査内容

各常任委員会に付託された議案の  
審査内容の主なものを掲載します。

### 予算常任委員会

◎議案第15号 令和3年度  
度鴨川市一般会計予算

地域振興基金繰入金

の充当事業は。

**答** 地域福祉活動推進、子ども医療対策、塵芥処理、観光客誘致イベント支援、給食、学校の特別支援員関係の各事業のほか、介護保険特別会計や水道、病院の両企業会計への繰入金に充当する。

**問** コミュニティバスの利用状況と方向性は。

**答** 令和元年度の総輸送者数は2万9575人で、前年度比9・2%減少しており、在り方の検討が必要である。路線バスも全路線赤字運行で、市の負担が増加しており、令和3年度に策定する公共交通計画で道筋を示す。

**問** (仮称)小湊さとうみ学校整備事業の土地借上料は工事に伴うものか。

**答** 以前より旧校庭内に、内浦区から約579㎡、小湊ホテル三日月から約265㎡を借り上げている。

**問** 生活困窮者学習支援事業の内容や状況は。

**答** 対象の子どもや保護

者の学習、生活習慣等の改善を支援し、子どもの真の自立を図るもので、現在、金曜日の放課後に4世帯6名が利用している。

**問** 新型コロナウイルスのワクチン接種券の内容は。

**答** 接種順位に基づき、個人ごとに接種券3枚、予診接種券2枚、接種済証2枚を通知する。

**問** ★ナラ枯れ被害対策の施工箇所と選定方法今後の対策は。

**答** 森林環境整備基本計画に基づき、特に被害の拡大している江見、太海、天津、小湊地区で、民家近接による危険度や枯れ木の密度等を重視し、森林組合と協議して選定する。今後は、被害木の除去、殺菌など、長期的な対策を検討する。

**問** キョンの過去の捕獲数及び令和3年度の目標捕獲数と委託料は。

**答** 委託料は1頭6000円の報償費である。平

成29年度と令和元年度は共に1194頭、平成30年度は1081頭を捕獲しており、令和3年度は捕獲目標1200頭で720万円を見込んだ。

**問** 観光街路灯の光熱水費を約200万円増額した理由は。

**答** 鴨川街路灯協会が会員減少等により解散を検討しており、市の管理として計上したためである。

**問** 今後の方針は。

**答** 現行の方法は更新に多額な費用を要するため、今後は、既存灯の撤去、調査や配置計画、保守点検までを行うリース契約によるLED防犯灯への更新を検討している。

**問** 天津・小湊地区の街路灯は。

**答** 両地区は既にLED灯に切り替え済みだが、更新時期にはリースも視野に入れ、協議したい。

**問** 道路整備の今後の予算要求の見通しは。

**答** 土木費は約3億円を

計上しているが、新設改良工事を中心に約5億6000万円を増額要求したい。地域の要望を優先に、利用状況や危険度等を加味して整備を進める。

**問** 公民館の修繕要望の内容と今後の方針は。

**答** 空調、水回りなどの設備修繕が主要な要望で、重要度や緊急性、利用状況、実現性などを踏まえ、優先度を定める。市民の自主的活動の拠点となる公民館の役割は重要で、安全で安心な利便性の高い施設となるよう維持管理を行う。

### 総務常任委員会

◎議案第6号 工事請負

契約の変更契約の締結について（仮称）小湊さとうみ学校整備工事）

**問** 変更する工種とその増減額は。

**答** 増額は、仮設リース品、各種保険、水道光熱費、通信費、人件費等の工期延長に伴う現場経費

等1400万円と躯体補修工事費500万円、そして消防設備追加工事費540万円の計2440万円である。

減額は、屋内運動場1階便所増築工事の中止とこれに替わる多目的便所新設工事との差し引き800万円及び屋内運動場2階調整室増築工事中止による200万円の計1000万円、直接工事費としては差し引き1440万円増となり、これに間接費と消費税を加えると、契約金額では1771万円の増額となる。

**問** 工事費増額後の財源内訳は。

**答** 当初工事費と工事監理費を合わせた事業費7億5331万円のうち、7億5330万円は過疎対策事業債を充当している。なお、一般の予算増額変更分1683万円も過疎対策事業債の充当を検討したが、既に最終申請期限を過ぎていたため、

一般財源で措置することとなる。

**問** 今回の変更に関する地元説明会の開催は。

**答** 工期延期については、説明会または回覧板により周知を図る。また、施設の運用面、運動場やグラウンドの利用に関しては、協議を進めていく。

◎議案第18号 令和3年度鴨川市後期高齢者医療特別会計予算

**問** 団塊の世代が75歳を迎える2年後には、国や自治体の負担や被保険者の窓口負担が増加すると思うが、将来的な展望は。

**答** 事務処理は、千葉県後期高齢者医療広域連合が統一して行っているため、著しく増えることはないと考えている。

被保険者の窓口負担は、現在、国で検討中だが、負担増の方向である。

### 建設経済常任委員会

◎議案第4号 鴨川市営

駐車場の設置及び管理に

関する条例の一部を改正する条例の制定について

**問** これまでの指定管理の状況と中央通り駐車場の利用状況は。

**答** 平成18年度から鴨川市商工会を指定管理者とした管理運営が行われている。駐車場の敷地面積は1038.05㎡で、39台の駐車が可能であり、指定管理導入時の平成18年度は平均32台の利用があったが、令和元年度では平均15台の利用となっている。



市営中央通り駐車場

**問** 継続管理に向けた協議等は行ったのか。

**答** 令和元年に鴨川市商工会より、次回の更新は辞退したい旨の申し出があったため、改めて意向

確認を行ったが、駐車場周辺の商業施設及び利用者の減少、事務従事者の不足などの理由により、同様の意向であったため、継続管理を断念し、新たに指定管理者を公募したが、応募がなかった。

**◎議案第19号** 令和3年度鴨川市水道事業会計予算

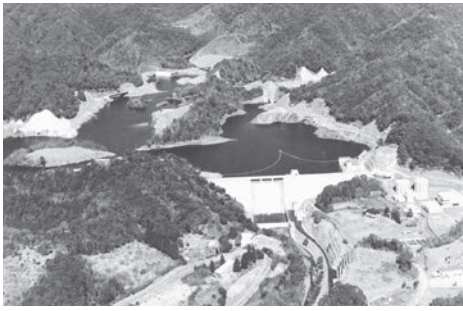
**問** 渇水対策経費の予算計上の有無は。

**答** 令和2年度の記録的な小雨にあっても、特段、給水に支障が出ていない状況にあることや、給水人口が減少傾向にあることに鑑み、現有施設での給水で支障は出ないものと考え、渇水対策予算の計上はしていない。

**問** 本市における渇水への取り組みは。

**答** 近年の使用水量の推移は、現有施設の計画最大給水量2万7915<sup>3</sup>m<sup>3</sup>に対し、令和元年度の日最大給水量が1万9226<sup>3</sup>m<sup>3</sup>で、さらに、現在

休止している二つの浄水場の計画給水量2800<sup>3</sup>m<sup>3</sup>を差し引くと、実質5889<sup>3</sup>m<sup>3</sup>の水が使用されておらず、これは稼働している浄水場1施設分以上の水量に相当する。そのため、今後は末端給水事業の統合のタイミングに合わせ、将来的な経常経費の削減と水道料金負担の軽減を目指し、ダウンサイジングや浄水場の統廃合を慎重に検討し、具体的な計画を作成していきたいと考えている。



保台ダム及び保台浄水場

**文教厚生常任委員会**

**◎議案第5号** 鴨川市立

国保病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の施行期日を定める条例の制定について

**問** 国保病院建設事業の進捗状況は。

**答** 現在、正面玄関進入路の整備を進めており、また、建物内部は仕上げ工事もほぼ終了し、各設備の試験運転の段階に入っていることから、令和3年2月28日の工期内に工事は完了し、竣工引き渡しとなる見込みである。

**◎議案第17号** 令和3年度鴨川市介護保険特別会計予算

**問** 令和3年度から令和5年度までを期間とする第8期介護保険事業計画における介護給付費及び第1号被保険者数の推計値と推移は。また、その推計値に基づいて算定した保険料基準額並びに最終的な月額基準額は。

**答** 介護給付費は、令和3年度が37億9337万

4000万円。令和4年度が38億3586万1000円。令和5年度が38億7686万6000円で、3カ年の合計は115億610万1000円と推計している。また、第1号被保険者数は、令和3年度が1万2330人。

令和4年度が1万2238人。令和5年度が1万2099人と減少する見込みである。

保険料基準額は、介護給付費に高額介護サービス費や地域支援事業費を加えた合計額126億5446万3107円に、65歳以上の第1号被保険者が負担すべき率の23%を乗じ、保険料収納率や調整交付金等の補正を行い試算すると6327円となるが、介護給付費準備基金から約1億4000万円を取り崩すことにより、月額基準額は現行の第7期事業計画と同額の6000円としている。

**◎議案第20号** 令和3年度鴨川市病院事業会計予算

**問** 令和3年度は、入院患者数は増加、外来患者数は減少と見込んでいるが、その理由は。

**答** 入院患者数の増は、地域包括ケア病床への一部転換により、在宅療養者及び高度急性期のほか、急性期病院等の他院からの転院患者を受け入れやすい医療機能環境が整うことや、新病院は個室病床が大半であることから、入院患者のベッドコントロールがしやすいこと、さらに感染症患者への対応がしやすく、新型コロナウイルス感染症から回復後、引き続き入院管理が必要な患者の受け入れがしやすい環境が整うことなどが主な理由である。

外来患者数の減は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている直近の実績ベースをもとに算定していることや、近隣

中山間地域からの交通アクセス事情等による高齢者の来院数が減少傾向にあることが主な理由であるが、高齢で来院が難しい世帯については、訪問診療、訪問看護ステーションによる在宅支援を増やしていく予定である。

**問** 新病院の開院にあたり人員に不足が生じるようないか。

**答** 新病院開院にあたり必要な人員は、医療系の人員が95名、介護系の人員が8名、事務・営繕・環境整備関係の人員が20名の合計123名であるが、新規職員の採用または会計年度任用職員の雇用、あるいは院内の人員配置調整により、人員確保の見通しはたっている。

**問** 新病院において病床利用率を100%とすることは可能か。

**答** 現在の許可病床数は70床で、それに対する医師、看護師の配置基準は13対1であり、その配置

基準を満たしていれば100%の受け入れも可能である。



**問** 医業収益を上げていくための今後の方策は。

**答** 収益性の高い入院治療を行うため、一般病棟52床の全てを地域包括ケア病床へ転換することや、医療法人鉄蕉会との医療連携協定に基づく役割分担による高い病床利用率の維持・確保。また、医療機能の質的向上を図るため、内科系の入院患者に対するリハビリテーション機能を高め、専門性の高い治療を行うこと。そして、新型コロナウイルス感染症からの回復後、引き続き入院管理が必要な患者の受け入れなどを行う。

これらは、診療報酬ベースでの収益性が高いため、令和3年度に取り組んでいきたいと考えている。

## 新型コロナウイルス感染症に対する積極的な取組みを求める決議

本市議会は、執行部に対し、新型コロナウイルス感染症に関して、改めて市民生活の実情を十分に斟酌し、市民の安心を確保するため、下記の事項について早急に対応し、万全の措置を講じることを強く求める決議を全会一致で可決しました。

### 記

- 1 本市における新型コロナウイルスに対する検査や受診など、医療関連に関する具体的な情報の適正かつ適切な発信を行うこと。
- 2 新型コロナウイルスに関する情報の収集・把握に努め、国県の支援情報、各種法改正や制度改正など、市民の関心が高く、影響を伴う情報については、早期の提供及び周知の徹底を図ること。
- 3 新型コロナウイルスワクチンについて、国からの情報や医学的な情報を適切に提供するとともに、安心して安全に接種できる環境と体制を確保すること。
- 4 営業自粛等により多大な影響を受けている市内事業者に対し、国の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金などの早期給付に向けて、申請手続きの支援体制の構築を図ること。また、各関係団体等と連携し、真に有効な新たな市独自の支援策を検討すること。
- 5 農林漁業者に対し、国の経営継続補助金制度や市独自の支援策などの情報について、きめ細やかな発信に努めること。
- 6 鴨川市社会福祉協議会の生活福祉貸付金制度の拡充など、社会的影響を受けやすい生活困窮者等への支援を拡充すること。
- 7 新型コロナウイルスの影響を受けやすい妊婦、乳幼児、子育て世代に対し、これまでの支援や配慮に加え、状況変化に応じた適切な支援を検討するとともに、小中学生に対する教育支援体制の構築に万全を期すこと。  
また、中止となった令和2年度成人式について、その意義等に鑑み、新型コロナウイルス感染症収束後における改めての開催について検討すること。
- 8 国県に対し、引き続き、地域の実情に応じた支援の拡充について、積極的な働きかけを行うこと。

# 文化芸術活動団体への支援策について

施設使用料・舞台設備費を助成したいと考えている



明政会  
佐々木久之 議員

## 文化振興の 取り組みについて

**問** 文化芸術の振興を図るうえで取り組みは。

**答** 「鴨川市文化協会」に加盟している10団体に加え、音楽や舞台芸術を含む広い分野の文化芸術団体の活動を積極的に支援し、市民の皆さまが主体的に文化活動に取り組める環境を整備することが大切と考える。市内外の施設を有効に活用し、各団体の発表の機会と優れた文化芸術に触れる機会を提供できるように支援に努める。

**問** 文化芸術団体への支援策は。

**答** 市内の音楽、舞踊や演劇など、舞台発表を行う団体が、安房郡市内及び本市に隣接する有料施設を利用する場合に、施設

設使用料・舞台設備費を助成したいと考えており、各団体の意向を踏まえ対応する。

## 鴨川魅力体験広場に ついて

**問** 滑り台撤去の経緯について。

**答** 滑り台は、令和2年10月に開催した「かもがわテラスオータムフェスタ2020」の子ども向けコンテンツとして設置した。施設はイベント期間中のみの使用を想定した仮設のものであり、公園等に設置されている遊具のように安全基準を十分に満たすものではないことから、現状のまま開放することは、安全上、困難であると判断し、当初の予定どおり撤去した。



イベント期間中  
設置された滑り台

# 新型コロナウイルスワクチンと経済対策について

正確な情報をもとに、迅速かつ柔軟に対応する



無所属  
久保忠一 議員

## 新型コロナウイルスワクチンへの 対応について

**問** 政府は、接種現場の運営は自治体に任せるとしているが、本市における運営全般を伺う。

**答** ワクチンは、県より基本接種施設（本市の場合、亀田総合病院）に超低温で搬送され、そこから連携型接種施設に搬送される。接種方法やスタッフの確保については、国の定めた優先順位などをもとに、現在、安房医師会と調整中である。なお、医療従事者については、市内外を問わず、勤務先の医療機関で接種できる。

**問** 行政としては接種勧奨する立場だと思いが、接種に不安を感じる方に対し、どう対応するのか。

**答** 本市では、予防接種

準備室を設け、正確な情報を提供できるように対応していく。



## 新型コロナウイルス感染症の第3波の影響に 対する市内事業者への 支援について

**問** 経産省は、時短営業に協力した飲食店等への協力金のほか、影響の出た取引先へも支給する方針だが、本市では、これらの正確な情報を市内事業者へ周知し、手続きの支援を行うのか。また、独自の支援策の考えはあるのか。

**答** 詳細が示され次第、速やかな支援を行う。今後、市内の事業者へ寄り添った支援を検討し、実施していく。





# 新型コロナウイルス感染症に関する相談体制は

市の相談専用ダイヤルを設置して、電話相談を受け付けている



公明党  
福原三枝子 議員

**命を守る新型コロナウイルス感染症対策について**

**問** 市民への予防や相談体制・政策の周知等は。

**答** 広報かもがわ号外・安全安心メールなどで周知。相談体制は、24時間対応の県発熱相談コールセンター、市の相談専用ダイヤル（709317862）を設置している。

**問** 国保病院の体制は。

**答** コロナウイルス感染症回復後でも入院が必要な患者の転院先とした。

**問** 軽症者・無症状者を受け入れる宿泊施設は。

**答** 借り上げについて、保健所や県に働きかける。

**問** PCR検査体制は。

**答** 必要に応じて受けられるよう情報提供する。

**問** 自宅療養に必要なパルスオキシメーターの配備は。



**答** 保健師による訪問活動に備え、確保している。

**問** ワクチン接種体制は。

**答** 状況に応じて対応できよう、安房3市1町と安房医師会で調整を図っている。

**問** コロナウイルス感染症対策本部の取り組みは。

**答** 国・県の方針や決定事項、協力要請に基づき、市民へ随時、各体制などの周知を決定している。引き続きコロナ感染症の総合的な対策を図る。

**提案** 緊急事態宣言下、周知等は本当に大切である。ラインなどのSNS利用も今後の対策として提案する。

**池田地区のメガソーラーの現状について**

**問** 株式会社Aースタイルから県に対し、林地開発に関する手続きや内容の確認を行っているとのことだが、その内容は。

**答** 変更届となる場合などの事項及び手続きを確認していると聞いている。

# 本市の高齢者数と、そのうち、ひとり暮らしの高齢者は

1万2,435人であり、ひとり暮らしの高齢者は1,440人である



無所属  
本吉正和 議員

**新学習指導要領におけるプログラミング教育や外国語の必修化について**

**問** 新学習指導要領の大きな改訂点は何か。

**答** 小学校3・4年生に外国語活動が導入され、5・6年生では正式に教科となる。また、プログラミング教育が取り入れられた。

**問** 子どもたちの将来に向け、どのような力を育むのか。

**答** 子どもたちに必要な力を三つに整理して育む。一つ目は、漢字の書き取りや足し算・引き算、歴史上の出来事、植物の分類名など、基礎を習得する。二つ目は、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等であり、例えば、夏に白い

色のシャツを着たほうがいいのはなぜかという課題に対し、それを解くための実験を計画し、データを集め、分析し、結論を出すなどの学習により、自ら考え、判断する力を養う。三つ目は、学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性であり、困難な課題であっても粘り強く取り組む態度を養う。

**ひとり暮らし高齢者に対する福祉施策について**

**問** ひとり暮らし高齢者が抱える問題について、どう取り組んで行くのか。

**答** 一つ目は、生活面を支える取り組みで、配食サービス事業や緊急通報システム等である。二つ目は、一つの窓口での総合的な相談対応や訪問相談対応である。三つ目は、市と地域との協働による見守り体制づくりである。



# 城西国際大学の移転について、撤回の余地があるのか

学部移転再考の可能性はないと判断している



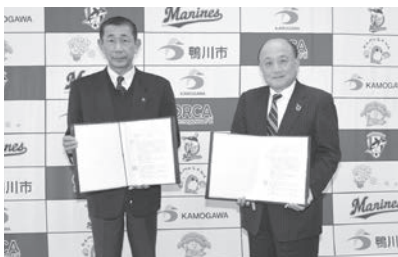
城西国際大学観光学部  
の移転について

誠和会  
川股盛二 議員

**問** 令和3年1月12日付で基本協定を締結したことが発表された。しかし、一方で、城西国際大学の移転については撤回の余地があるのではないかと声を聞くことがある。そこで、改めて今回の協定締結についての基本的な考え方、そして、基本協定が締結されたことを踏まえた今後の取り組みをどのように考えているのか伺う。

**答** 学部移転が再考される可能性があるのか否か。このことについては、可能性はないと判断している。協定締結後の取り組みは、無償譲渡した土地について、キャンパス閉鎖の後、迅速に返還を受けることができるよう、

必要な手続きを進め、並行して大学が投資して建設した校舎、セミナーハウス、学生宿舎等の施設の具体的な取り扱いを検討していく。魅力あるまちづくりを進めることが鴨川に人を引きつけ、学園のまちづくりが進むことで鴨川の魅力が高まり、魅力あるまちづくりにつながる。このような正のスパイラルを生み出す可能性を秘めていることが、太海多目的公益用地の価値であり、単なる大学移転後の跡地利用という概念ではなく、まちづくりの拠点としての展開を視野に入れながら、協議を進める。



城西国際大学と  
基本協定書を締結

# 市長自らの4年間の総括と所感について

道義的責任による予算、決算の否決を受け見直しを進める



亀田市政4年間の  
総括について

誠和会  
鈴木美一 議員

**問** 自らの4年間の総括と所感を伺う。

**答** 地方における人口減少や少子高齢化の進行は、地域の活性化に大きな影響を与えるものであり、基礎自治体である市町村は、自らの強みと弱みをしっかりと見極めること、そして、対応すべき課題には言葉だけではなく、実態としてこれまで以上のスピード感が求められている。また、政策・施策の方向、強弱は、時の為政者によりさまざまな判断がなされるものだが、住民福祉の向上という地方公共団体の大命題に向けた必要な政策・施策は、連続性を持って行われることが重要である。

そして、これらを実現

させるには、市民の声にしっかりと耳を傾け、議会、執行部、そして職員が常に同じ方向を向き、一つの目的に向かって取り組んでいくことが必要である。

これまでの4年間のさまざまな事業は、私1人では到底なし得るものではなく、改めて市民の皆さま、議員の皆さま、そして何よりも4年間市長として私を支えてくれた職員には心から感謝を申し上げます。

私自身、今後は一民間人として、新たな立場で今後の市政運営へ関心を持っていきたいと考えている。どうぞ議員の皆さまには、これまで以上に本市の発展、住民福祉の向上に向け、ご活躍されることを期待し、そして、次期市長のもと、本市のさらなる進展をご祈念申し上げます、総括と



# 令和3年第1回鴨川市議会定例会議決結果

## 【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度鴨川市一般会計補正予算(第10号))	付託省略		承認 全会一致
議案第2号	鴨川市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	可決	可決 全会一致
議案第3号	鴨川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第4号	鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第5号	鴨川市立国保病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の施行期日を定める条例の制定について	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第6号	工事請負契約の変更契約の締結について（(仮称)小湊さとうみ学校整備工事）	総務	否決	可決 賛成多数
議案第7号	指定管理者の指定について（鴨川市四方木ふれあい館）	総務	可決	可決 全会一致
議案第8号	安房郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	付託省略		可決 全会一致
議案第9号	令和2年度鴨川市一般会計補正予算(第11号)	付託省略		可決 全会一致
議案第10号	令和2年度鴨川市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	付託省略		可決 全会一致
議案第11号	令和2年度鴨川市介護保険特別会計補正予算(第4号)	付託省略		可決 全会一致
議案第12号	令和2年度鴨川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	付託省略		可決 全会一致
議案第13号	令和2年度鴨川市水道事業会計補正予算(第3号)	付託省略		可決 全会一致
議案第14号	令和2年度鴨川市病院事業会計補正予算(第4号)	付託省略		可決 賛成多数
議案第15号	令和3年度鴨川市一般会計予算	予算	可決	可決 賛成多数
議案第16号	令和3年度鴨川市国民健康保険特別会計予算	総務	可決	可決 全会一致
議案第17号	令和3年度鴨川市介護保険特別会計予算	文教厚生	可決	可決 全会一致
議案第18号	令和3年度鴨川市後期高齢者医療特別会計予算	総務	可決	可決 全会一致
議案第19号	令和3年度鴨川市水道事業会計予算	建設経済	可決	可決 全会一致
議案第20号	令和3年度鴨川市病院事業会計予算	文教厚生	可決	可決 賛成多数
議案第21号	事業契約の変更契約の締結について（第2期君津地域広域廃棄物処理事業）	付託省略		可決 全会一致
議案第22号	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、鴨川市、南房総市及び鋸南町広域廃棄物処理事業協議会規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	付託省略		可決 全会一致
議案第23号	令和2年度鴨川市一般会計補正予算(第12号)	付託省略		可決 全会一致
議案第24号	令和3年度鴨川市一般会計補正予算(第1号)	付託省略		可決 全会一致

【議員提出議案】

発議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
発議案第24号	新型コロナウイルス感染症に対する積極的な取組みを求める決議について	付託省略		可決 全会一致

【報告】

報告番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
報告第1号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）			

## 議員の議案に対する賛否表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決年月日	結果	賛成	反対
	秋山 貢輔	長谷川 倫秀	松井 寛徳	本吉 正和	杉田 至	佐藤 和幸	佐々木 久之	川股 盛一	川崎 浩之	佐久間 章	福原 三枝子	渡邊 仁	久保 忠一	庄司 朋代	平松 健治	鈴木 美一	渡辺 訓秀	辰野 利文				
議案第6号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	×	×	○	-	○	×	○	R3.2.25	原案可決	12	4
議案第14号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	R3.2.5	原案可決	15	1
議案第15号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	R3.2.25	原案可決	15	1
議案第20号	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	R3.2.25	原案可決	15	1

※ ○は賛成、×は反対、欠は欠席、退は退席（棄権）、除は除斥、遅は遅刻、早は早退、「-」は議長を表します。  
 (注) 1. 議長は、過半数議決の場合は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合は裁決権を行使します。また、特別多数議決の場合は、議長は議員として表決権を有しています。  
 (注) 2. 除斥とは、議会の審議における審議の公正を期するため、審議事件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない議員です。

### 用語解説

★1「GIGAスクール構想」とは……	○文部科学省が、児童・生徒向けに1人1台の端末機と通信ネットワークを整備し、教育に役立てるもの。令和5年度までに実施する予定が、新型コロナウイルスによる社会状況の変化に伴い、令和2年度中の実現に前倒しされた。
★2「ナラ枯れ」とは……	○ナラ類、シイ・カシ類等のブナ科の樹幹に、カシノナガキクイムシ（体長4～5mm程度の小さい虫）が持ち込むナラ菌の増殖により、道管が目詰まりし、通水障害を起こすため、7月～8月頃に樹木が枯死してしまう伝染病のこと。

#### 選挙管理委員・補充員

令和3年2月25日の本会議で、選挙管理委員及び補充員の選挙が行われました。  
 当選した方は次のとおりです。

▼委員

▽小泉 秀男 氏

（金東・再任）

▽高橋 進 氏

（宮・再任）

▽佐生 好一 氏

（太田学・再任）

▽平野 久夫 氏

（内浦・新任）

▼補充員

▽熊坂 賢 氏

（宮山・第1順位）

▽平野 正治 氏

（太海・第2順位）

▽栖原 延夫 氏

（天津・第3順位）

▽村松 智子 氏

（横渚・第4順位）



# 第1回臨時会

## 副市長の選任並びに議案について同意

令和3年第1回臨時会は、3月29日の1日間の会期で開かれました。この臨時会では、市長から提出された3議案が、全て原案のとおり同意されました。

### 議案の概要

◎議案第25号 鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて

提案理由 副市長、小柴祥司氏が令和3年3月21日をもって退職したことに伴い、平川潔氏を適任者と認め選任したので、地方自治法第162条の規定により同意を求め

◎議案第26号 鴨川市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

提案理由 教育委員会教育長、月岡正美氏が令和3年3月31日をもって退職することに伴い、鈴木

希彦氏を適任者と認め任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により同意を求め

◎議案第27号 鴨川市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

提案理由 教育委員会委員、永島康弘氏の任期が令和3年3月30日をもって満了することに伴い、同氏を適任者と認め、引き続き任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条

第2項の規定により同意を求め

●副市長

平川 潔氏 57歳  
(仲)



●教育委員会教育長

鈴木 希彦氏 62歳  
(江見吉浦)



●教育委員会委員

永島 康弘氏 59歳  
(小湊・再任)

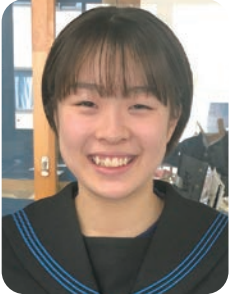
## 令和3年第1回鴨川市議会臨時会議決結果

### 【市長提出議案】

議案番号	件名	付託先委員会	委員会の審査結果	本会議の議決結果
議案第25号	鴨川市副市長の選任につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第26号	鴨川市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致
議案第27号	鴨川市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	付託省略		同意 全会一致

# 中学生 だより 20

このコーナーでは、市内の中学生の  
日ごろ感じていることや将来の夢など  
を紹介します。鴨川市議会は、そういっ  
た思いを後押ししていきます。



鴨川中学校  
3年  
山田 青空さん

## 11年目の鴨川中学校

今年の鴨川中生徒会のスローガンは、「繋～  
10年の歴史を次の世代へ～」です。タイト  
ルのとおり鴨川中は11年目を迎えます。10  
年間の先輩の思いを引き継ぎ、新たな鴨川中  
を目指す大切な1年間だと思います。

昨年の1年間は生徒会役員として経験して  
きました。この経験を生かし生徒会長として  
努力していきます。コロナ禍で、行事の変更や、  
思い通りの活動は困難ですが、「今」私たちに  
できることに最善を尽くし、多くの生徒の声に耳を傾けたいと思  
います。生徒全員が勉強や部活動に集中できる環境作りを生徒会メン  
バーと目指したいと思います。1年後、さらによくなった鴨川中を  
しっかりと後輩に引き継いでいきたいと思  
います。



長狭中学校  
2年  
白井 日葉里さん

## コロナウイルスの流行で 思ったこと

私は将来、看護師になりたいと考えていま  
す。理由は母が看護師で、その働く姿に憧れ  
を抱いたからです。また、子どもやお年寄り  
が好きで、人のお世話やお手伝いをするこ  
とも好きだからです。

今、新型コロナウイルスにより医療機関は  
逼迫し、人手不足となっています。  
私はそのことを知った時、自分が国家試験  
を受けられる年齢になっていれば、社会に貢  
献し、人を助けることができたのと思  
いました。

私が大人になったときには、コロナウイルスの流行がどのよう  
になっているかはわかりませんが、将来看護師となり、人のために働  
けるように、これからも勉強などに力を入れ、頑張りたいと思  
います。

# 市議会を見る

次の定例会は

6月8日(火)

開会予定です

## 新型コロナウイルス感染症 拡大防止に伴う議会の対応

### 議会の傍聴の自粛を お願いしています

市議会では、感染リスクを下げるため、会議開催時にマスク着用  
や手指消毒、換気などの対応を徹  
底しておりますが、傍聴にお越  
しくださる皆さまの健康を守る観点  
から、当分の間、議会の傍聴の自  
粛をお願いしております。

なお、本会議の審議の様子は、  
ご自宅のパソコンなどでご視聴い  
ただけますので、そちらのご活用  
をお願いいたします。

鴨川市議会

検索

お問い合わせは議会事務局まで。

電話 04-7093-7825  
FAX 04-7093-7848



## 会議録の閲覧

過去の会議録は、市議会ホームページ  
や図書館、公民館でご覧ください。

令和3年第1回定例会の会議録は、  
6月中旬ごろ掲載予定です。

## 議会報編集委員会

委員	佐々木 久之
副委員	長 庄 朋代
委員	平 松 健治
委員	鈴木 美一
委員	久保 忠一
委員	本吉 正和
委員	長谷川 倫秀
委員	秋山 貢輔

厳しい新型コロナウイルス  
禍。皆で乗り越えましょう。  
(本吉 正和)

これは、江戸中期の俳人、  
与謝蕪村が丹後与謝(京都  
府)の海を詠んだ句です。  
誰にでも耐えるのも辛い  
冬の海の時があります。先  
が見えなくて、心が折れそ  
うな時でも、丹後の海は、  
春が来れば穏やかになるよ  
と、この名句を通して教え  
てくれます。

空はうららかに晴れ渡っ  
て、春の海には波がゆるや  
かにうねりを描いては、一  
日中のたりのたりと寄せて  
は返している。

春の海  
ひねもすのたり  
のたりかな

編  
集  
後  
記